



2025年4月18日

各 位

DeFi 領域における金利特化型資産運用戦略の本格開始に関するお知らせ
～米国債ステーブル資産×金利分離トークンを活用したデルタ・ニュートラル金利戦略～

当社子会社である GFA Capital 株式会社（以下「GFA Capital 社」といいます。）は、Web3 時代における先進的な資本運用モデルの一環として、Ondo Finance 提供の利回り付きステーブル資産「USDY」および Pendle Finance の金利分離トークン（YT）を活用した、レバレッジ型金利収益戦略の本格運用を開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 取組の概要と戦略的意義

本戦略は、米国債に裏付けられたオンチェーン資産「USDY」を基礎資産とし、これを Pendle の金利分離設計によって、金利トークン（Yield Token : YT）として抽出し、当該利回り資産にレバレッジをかけることで、「価格変動リスクを抑制しながら、安定した利回りを多重化」することを目的としております。

本スキームは、従来の DeFi 運用が抱えていたボラティリティと流動性リスクを極小化しつつ、[年率 20～40%超の実効利回りの追求が可能](#)となる資本効率の高い運用手法として位置付けられます。

2. 特徴と構成要素

Ondo Finance 提供の「USDY」：米国債等により裏付けられた、利息支払い付きステーブル資産

Pendle Finance による利回りトークン化：USDY から利息部分を分離し、YT (Yield Token) として運用

DeFi 上でのレバレッジ構成：安定金利資産を原資とするデルタ・ニュートラル型運用による収益の最大化

なお、GFA Capital 社が有するプロトレーダー陣（Trader Z 氏ら）によるアセットアロケーション技術により、利回り変動やマーケットリスクを抑制した、制度的アプローチに基づく資産管理体制を構築しております。

3. 本取組の目的と今後の展望

当社は本戦略を、GFA グループにおける「現物資産を売却せずに金利収益を最大化する」中核ソリューションとして位置づけております。

特に、

- 暗号資産・RWA 資産の保有による長期的価格上昇の享受
- それらを起点とした継続的な利回り再投資による資産基盤の積層を両立させるべく、DeFi 市場の進化と金利環境に即した戦略的拡張を続けてまいります

なお、本戦略によって得られた収益は、当社が重点投資方針として掲げる「ビットコイン」「Nyanmaru Coin (\$NYAN)」の追加取得の原資として充当する予定であり、収益の再循環を通じた Web3 資産基盤の拡張を継続してまいります。

本取組みが現時点における当社の連結業績に与える影響は軽微ではありますが、中長期的における資本効率・ROA 向上への貢献が期待されます。今後の進捗・成果については、適宜開示を行ってまいります。

■運営会社概要

会社名：GFA Capital 株式会社

所在地：東京都港区南青山二丁目 2 番 15 号ウィン青山 BIZ+

代表者：代表取締役 松田 元

事業概要：企業・ファンド等への投資及び投資先支援、投資運用に関するアドバイザー

■GFA 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

当社については、『最先端フィンテックで未来の金融を支える』をテーマにメタバースや金融事業を中心に、あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGs を重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社を目指しています。

多分野に広がる当社のグループ企業のネットワークから、金融事業にフォーカスしたノウハウを集め、個人・法人問わず顧客ニーズに柔軟性ある確かな答えを提供していきます。

以上